

清水の

豪援隊かわら版



清水ヒデキ

豪援隊隊長・

弁護士・移民コンサルタント
(MARN: 9900985)

「オーストラリアから日本を援けよう」と豪援隊発足。16歳に単身オーストラリアに留学。その後ボンド大学卒業後、QLD州弁護士資格取得。長年に渡り、日本人ならびに日系企業、世界各国のクライアントのコンサルタント業務に従事。

<今月のお店紹介> Higher Octave Cafe

ブリスベンでおいしいコーヒーが見当たらないとお嘆きのあなたに朗報です！West Endにできた新しいカフェ Higher Octave が、あなたのその悩みを解消してくれます。West Endの中心から、少し離れた場所にあるカフェですが、こちらはオーストラリアの典型的なカフェとは異なり、ジャズ喫茶ということで大変落ち着いたお店構え。お店の雰囲気だけではなく、イケメンバリスタの入れるコーヒーも、お食事もとてもおいしいです。特にお奨めはふわふわ卵のフレンチオムレツ。「ふわふわ」を期待して裏切られるのが日常茶飯事のこちらのカフェですが、こちらは毎回その期待を裏切ることのない「ふわふわ」なオムレツを堪能できます。お食事だけではなく、その他のケーキやビスケット、ジャムなどもお店の手作り。筆者、「お食事」とは作り手の料理にこめる気持ちを頂戴させていただくものと思っておりますが、こちらのメニューはどれをとっても温かい、愛情がこもったお料理になっています。オーナーのお店に対する真摯な気持ちとお客さんにおいしいものを提供したいという強い気持ちが強く感じられます。単なるカフェにしておくのがもったいない、そう思わせるお店ですので、皆様も West Endにお越しの際はご利用ください。ちなみに週末は生ジャズバンドの演奏もあるので、ますますコーヒーがおいしくいただけると思いますよ。

www.facebook.com/HigherOctaver

Shop2 / 235 Boundary St West End 4101 tel : 0450-270-467

< Trading Hours >

Tue. 8am – 5pm
Wed. 8am – 5pm
Thur. 8am – 5pm
Fri. 8am – 6pm
Sat. 8am – 6pm
Sun. 8am – 2:30pm

Monday Closed



<今月の視点> 「オーストラリアの春」

さあ、選挙も終わり政権も交代し、新首相も誕生したオーストラリア。そんな中、オーストラリアはどことなく落ち着きを取り戻しつつあります。新政権の下、これからのオーストラリアの舵取りがどのように行われるか楽しみですが、いろいろな問題もすでに山積みです。今月の視点は、そんな今のオーストラリアを徒然なるままに勝手な個人的見解からスケッチしてみました。

1. ジャカランダ

日本では桜が春の訪れを告げるように、オーストラリアでは紫色の花をつけるジャカランダがあちらこちらで満開です。ブリスベンでのジャカランダの花見のお奨めスポットといえば、ニューファームパークですね。ジャカランダの並木道が圧巻ですね。そんな公園でたくさんの家族連れがピクニックやBBQを楽しんでいました。正にオーストラリアを感じる一コマですね。

2. マグパイアタック

オーストラリアは春真っ盛り。この季節は、動物たちも子育てに忙しいようです。オーストラリアの代表的な鳥の一つがマグパイ。カラスのような鳥ですが、白と黒のコントラストがきれいな鳥です。しかし、この季節になるとひな鳥を守るためになわばり意識が強くなるためか、巣の近くを通るものには、その大小関係なく襲い掛かれます。その被害にあった方も少なくはないのではないのでしょうか？この季節、サイクリストや郵便配達の人がやたらとげとげがついたヘルメットをかぶったりしていますが、あれは郵便配達の方が「パンクロック」に目覚めたわけでも、個性的なファッションとしてつけているわけではなく自己防衛。そうでなければ、マグパイアタックにあって怪我をしてしまいます。オーストラリアって、こわいですね。

3. バイキータック

再び「アタック」の話題です。春で浮かれるのは動物たちだけでは

(右上に続く→)

なく、人間も一緒なのでしょうか。春先にはよく「変な人たちが」出没しますが、バイキータックの活動も活発になってきました。「バイキー」とは、ご存知の方もおられると思いますがバイク愛好者ギャンググループの総称です。中には健全にバイク好きが集まっている集団もあるのですが、中には犯罪グループに発展している組織もある、オーストラリアでは社会的な問題になっています。最近では、ゴールドコーストで毎日のようにバイキータックたちの抗争問題がニュースになっています。これも、季節と関係あるのでしょうかね。そう言えば、以前日本から来られた間もない方に、地元の新聞の見出しを賑わせている「Bikey (バイキー)」を、「ビッキー」って、「ビスケット」のことですか？と質問を受けたことを、ふと思い出しました。ビスケット同士の抗争なら可愛いのですが。。。

4. オーストラリア経済

オーストラリア経済は、良くはないですが悪くはないようになってきました。ただ、いろいろとお話する方たちからは、前向きなお話を選挙後は聞くようになりました。「景気」は「気(もち)」の問題と言いますが、そういうことであれば今後の景気は「前向き」かなあ。

5. 東京オリンピック

オーストラリア人の人々からも東京オリンピック開催おめでとうという声をよく掛けられました。だけど「東京で開催しても、大丈夫なの？」という声も、まだ聞かれます。親日家が多いオーストラリア人も、原発問題をあやふや状態にしている日本の安全性を日本の国民以上に心配しているようです。

6. スプリングラム

オーストラリアを代表する春の食べ物と言えばラム肉です。ラムと言えば羊は羊でも子羊のこと。あのかわいらしい姿を想像すると、食べるのが少し残酷なように思えますが、この時期のラム肉は臭みも少なく、とてもおいしいです。筆者が得意とするラム肉を使った料理のレシピを、また機会があればお伝えします。(料亭「きよみず」より)

(次ページに続く→)

<今月の気になるニュース>

457 visa school fee plan not finalised
(457ビザ(保持者)の特別学費プラン、まだ決まらず)

学校に通うお子さんをお持ちの457ビザ保持者の方には、少し気になるニュースです。

WA州では公立学校に通う457ビザ保持者の子供に特別な学費を課せようとする案が議論されています。当初は来年から生徒一人当たり4000ドルを徴収するというものでしたが、強い反対もあり現段階では2015年から実施、ならびに2人目以降の子供に関しては2000ドルとすることでまとめようとしているようです。

資源ブームで沸いていたWA州でしたが、今は州の歳入確保でやっきになっています。その中で導入が試みられているこの政策、一応6000万ドルの歳入を見込んでいたとのことで、これがうまくいけば他の州も後追いということも十分に考えられるかもしれません。

<http://www.skynews.com.au/local/article.aspx?id=909018>

<今月の名言>「王貞治」

よく「人間だからミスはするものだよ」

と言う人がいますが、

初めからそう思ってやる人は、

必ずミスをするんです。

基本的にプロというのは、

ミスをしてはいけないんですよ。

プロは自分のことを、

人間だなんて思っちゃいけないんです。

百回やっても、千回やっても

絶対俺はちゃんとできる、

という強い気持ちを持って臨んで

初めてプロと言えんです。

真剣で斬り合いの勝負をしていた昔の武士が

『時にはミスもある』なんて思っていたら、

自らの命に関わってしまう。

だから彼らは、絶対にそういう思いは、

持っていなかったはずですよ。

時代は違えど、

命懸けの勝負をしているかどうかですよ。

ごもつともです。

<今月のジョーク>

その1 結婚って、何だろう

教会での結婚式に参列していた小さな男の子が小さな声でママに訪ねた。

子:「ママ、あの女の人のドレスはどうして白いの?」

母:「白いウェディングドレスは、幸福の色なのよ。人生で一番幸せな日に着るのよ」

子:「フーン」男の子はしばらく考えて、また聞いた。

「じゃ、ママ。なんで隣の男の人は黒い服を着てるの?」

(ジョーク集より)

その2 成功の条件

成功した男とは、妻が浪費する以上に稼ぐ旦那である。

成功した女とは、そのような男を見つけた妻である。

(ジョーク集より)

その3 目の不調

男「先生、コーヒーを飲むたびに目が酷く痛むんです。病氣でしょうか?」

医者「スプーン取ってから飲んでください。」

(ジョーク集より)

<今月のおまけ>

今月の名言で王さんでしたので、今月のおまけはやはりわれらが長嶋さんです。

その1. ファンとのやりとり

ファン「長嶋さんと誕生日同じなんですよ、」

長嶋氏「へー、そうですか。奇遇ですね。で、貴方の誕生日はいつなんですか?」

その2. 長嶋の打撃理論

若き日の田中幸雄にバッティング指導「スイングの軌道・スイングのワークなんて関係無い」「ダッ パーンッ」「ブワァー」変化球に対応する方法は「パッ、サッ、タッ」

その3. 長嶋さんの靴下

試合前「靴下がない!」と大騒ぎ、周りの選手も大騒ぎ、「ごめん、あった」片方の足に二枚履いていた。

その4. 長嶋さんの英会話

英語の授業中にて「ratherの意味は?」と聞かれて、わからずに隣の席の奴にコソコソ聞いたら、「むしろ」と教えてくれた。そのまま述べては芸がないと思い「ござ」と答えた。



このかわら版、またはビザに関する質問、お問い合わせは、こちらまでお気軽に!

ゴールドコースト事務所 住所: Suite no.222 Level 2 Watermark Hotel

3032 Surfers Paradise Boulevard Surfers Paradise QLD 4217

郵送先住所 PO Box 481 Isle of Capri QLD 4217

電話: +61-7-5570-4542, Fax: +61-7-3319-6131 (担当: 関)

E mail: info@goaustralia-visa.com Website: www.goaustralia-visa.com